



ひよこだより



新人インタビュー

救急病棟 Yさん（佐世保市立看護専門学校出身）

- Q1.この病院に就職しようと思った理由は？
 教育体制が整っており、安心して働けると思いました。また、救急医療・災害看護に興味があり経験を積みたいと思ったからです。
- Q2.実際の当院の教育体制はどうか？
 1年を通して研修があり、技術や倫理的なことも学べるので安心して患者さんに看護が提供できると思います。
- Q3.病棟の雰囲気はどうか？
 救急病棟は様々な疾患の患者さんが入院されるので日々分からないことが多いですが、先輩が一つひとつ丁寧に教えて下さるのでとても働きやすいです。休憩時間も先輩方とコミュニケーションを沢山とれて楽しく働かせてもらっています。
- Q4.実際に入職して良かったことは？
 プリセプターやチューターさんがいて相談がしやすいこと。先輩がとにかく優しいので、不安なことや分からないことをすぐに相談しやすい雰囲気があることです。
- Q5.今後就職活動をする後輩へメッセージをお願いします。
 急性期に興味がある方、救急に興味がある方最初は私も不安でしたが先輩に日々アドバイスを頂きながら、様々な疾患の患者さんと関わることにやりがいを感じています。教育体制が整っていて、働きやすい当院で待っています!!



「私たちと一緒に働きませんか?」

新人教育に力を入れているので安心して働くことができます。

研修の様子や当院の魅力をSNSに随時UPしています★採用情報はホームページをcheck!



NAGASAKI_MINATO_MEDICAL

新人さんの様子をお伝えします♪

こんにちは、看護部教育担当です。日ごとに暑さのつるこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。新人さんが入職し、はや4カ月が経とうとしています。

6月・7月の研修では膀胱留置カテーテルの管理・輸血管理やアサーション、3カ月の振り返りを実施しました。

膀胱留置カテーテルの管理では、患者さんへの侵襲も大きく清潔操作の手技も大切になるため声掛けや手順に注意し演習を頑張りました。輸血管理では実際に輸血セットの接続やダブルチェック・認証業務の方法について学びました。集合研修で実施した看護技術は部署でのOJTを行ってもらい、確実に知識や技術を習得できるよう研修後の支援も充実しています。

アサーションの研修では、看護師として必要不可欠なコミュニケーションの技術として『承認』について学びました。

3カ月の振り返りでは、「採血等一人で行えるようになった処置が増えた」「自分が実施したケアに対して、患者さんが気持ちよかったと言ってくれた」など3カ月での自分の成長や、看護することの喜びを感じることができました。その一方で、6月より日勤独り立ちをし、例年同様「優先順位を決めるのが難しい」「記録や入院処理など時間がかかりすぎてタイムマネジメントができない」などの課題も見つかりました。部署の先輩や同期に支えられ、また頑張ろう!と新人さんも前向きになれる研修となりました。昨年度末・4月に入職した既卒の方も、3カ月の振り返りを行い、「スタッフのみなさんが優しく働きやすい!」と言って頂きました。新人さんも既卒の方を頼りにしており、精神的にも支えられているようです★

たくさんの事を部署で経験を積み、日々成長をして頑張っています。任される事も多くなり不安も多い時期ですが全職員で新人さんの成長を温かく見守っています。ぜひ当院で新人の大切な時期を過ごしてみませんか?



看護師国家試験過去問

Q.生体検査はどれか。

- 1.喀痰検査
- 2.脳派検査
- 3.便潜血検査
- 4.血液培養検査

